

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 昭和パックス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3954 URL <http://www.showa-paxxs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 亮

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 飯崎 充

TEL 03-3269-5111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	14,578	3.3	709	30.2	828	31.4	551	46.5
25年3月期第3四半期	14,117	△2.8	545	△14.0	630	△14.3	376	△21.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 958百万円 (102.5%) 25年3月期第3四半期 473百万円 (81.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	62.09	—
25年3月期第3四半期	42.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	22,748	10,924	46.6	1,192.42
25年3月期	20,972	10,075	46.6	1,099.55

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,592百万円 25年3月期 9,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	7.2	900	21.3	1,000	19.2	700	33.1	78.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	8,900,000 株	25年3月期	8,900,000 株
26年3月期3Q	16,620 株	25年3月期	16,220 株
26年3月期3Q	8,883,648 株	25年3月期3Q	8,884,035 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における我が国経済は、GDPが7～9月期が4～6月期に続いて前期比プラスで、前期比プラスが4四半期連続となったように、景気の回復傾向が持続しました。外需はやや弱含みながら、公共投資や好調な個人消費が内需を底堅く支え、企業業績や雇用情勢の改善につながり、株式市場も好調に推移するなど景気復調の様相が顕在化してきております。

先行きについては、年度末にかけては消費増税前の駆け込み需要を中心に回復が続くと思われませんが、その後は駆け込み需要の反動による落ち込みやアジア新興国を中心とした景気の下振れなどを懸念する見方もあり、このまま来年度以降も景気の回復基調が継続するかについては不透明な状況となっております。

このような情勢のもと当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は14,578百万円で前年同期に比して461百万円の増収となりました。損益につきましては、営業利益709百万円（前年同期比164百万円の増益）、経常利益828百万円（同198百万円の増益）、四半期純利益551百万円（同175百万円の増益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

①重包装袋

重包装袋部門の主力製品であるクラフト紙袋は、業界全体の当第3四半期連結累計期間出荷数量（ゴミ袋を除く）は、全体では前年同期比△0.4%と僅かに下回りました。合成樹脂等の分野が若干増加しましたが、米麦、製粉、飼料、セメント等の用途は減少しました。なお、当第3四半期連結会計期間だけでみると、当第1、第2四半期連結会計期間と異なり、出荷数量が前年同期を僅かながら上回りました。

当社の売上数量は前年同期比+0.7%であり、僅かに増加いたしました。合成樹脂、化学薬品用途では数量を増やしましたが、米麦、砂糖・甘味等の用途では減少しました。

子会社の九州紙工㈱の売上数量は生産性を向上させて前年同期比+8.0%となりました。タイ昭和パックス㈱の当第3四半期連結累計期間（1～9月）は、洪水の影響が残った前年同期と比べて+8.3%と増加しました。山陰製袋工業㈱の当第3四半期連結累計期間（1～9月）は前年同期比で+1.0%とほぼ横ばいでした。

当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は9,316百万円で、前年同期に対し4.6%の増収となりました。

②フィルム製品

フィルム製品の業界全体の当第3四半期連結累計期間の出荷量は、産業用は若干の増加、農業用は減少で、全体ではほぼ横ばいでした。その中で主原材料であるポリエチレン樹脂価格が数度にわたって値上がりし、製品価格への転嫁は遅れ気味となるため、フィルム加工業の採算は厳しくなりました。

当社の売上数量は、当第2四半期連結会計期間までは前年比マイナスでしたが、当第3四半期連結会計期間になって盛り返し、累計では産業用が減少、農業用はほぼ横ばいでした。

当セグメントの当第3四半期連結売上高は2,915百万円で、前年同期に対して2.2%の減収となりました。

③コンテナ

粒状内容物の大型輸送用ワンウェイ・フレコンは、当第3四半期連結累計期間を通じて海外からの輸入数量が除染用途などで伸びており、全体の流通量は前年同期比で増加しております。

当社のワンウェイ・フレコン「エルコン」の売上数量は自社製品は減少しましたが、輸入販売品が増加し、全体では前年同期比+5.1%でした。大型コンテナバッグ「バルコン」は絶対量は少ないながら、タイ昭和パックス㈱製造品の国内販売を増やし、数量は前年同期比で+33.9%になりました。また、液体輸送用の1000ℓ内袋「エスキューブ」、20ftコンテナ内袋「エスタンク」は固定顧客がつき安定的な売上を期待できるようになりました。

当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は1,233百万円で、前年同期に対して8.2%の増収となりました。

④不動産賃貸

賃貸用不動産及び賃貸契約内容に大きな変動はありません。当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は前年同期から4.5%増の194百万円でした。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末総資産は22,748百万円で、前連結会計年度末に比べて1,776百万円増加しました。主な増加要因は現金及び預金521百万円、売掛金及び受取手形170百万円、有形固定資産638百万円および投資有価証券438百万円です。

(負債)

負債合計は11,823百万円で、前連結会計年度末に比べて927百万円増加しました。主な増加要因は支払手形及び買掛金421百万円、その他の流動負債415百万円および繰延税金負債140百万円です。主な減少要因は賞与引当金116百万円です。

(純資産)

純資産合計は10,924百万円で、前連結会計年度末に比べて849百万円増加しました。これは主に四半期純利益551百万円と配当支払106百万円の結果である利益剰余金の増加444百万円およびその他有価証券評価差額金284百万円等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、連結子会社各社が順調に推移するとともに当社個別も当第3四半期に盛り返したことで、増収増益となりました。

当連結会計年度(平成25年4月1日～平成26年3月31日)通期の業績見通しにつきましては、原材料値上がりや需要の下振れ等の懸念はあるものの、当第3四半期連結累計期間の増益傾向を鑑み、当初の予想(平成25年5月14日発表)から利益を上方修正し、連結売上高20,000百万円、連結経常利益1,000百万円、連結当期純利益700百万円を見込みます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,131,954	4,653,889
受取手形及び売掛金	5,961,333	6,131,558
商品及び製品	1,348,284	1,296,090
仕掛品	87,760	129,227
原材料及び貯蔵品	1,049,061	1,022,669
繰延税金資産	166,065	168,810
その他	298,503	250,633
貸倒引当金	△13,410	△13,631
流動資産合計	13,029,554	13,639,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,614,376	7,042,535
減価償却累計額	△4,527,220	△4,697,903
建物及び構築物（純額）	2,087,155	2,344,631
機械装置及び運搬具	8,045,066	8,806,321
減価償却累計額	△6,846,949	△7,045,506
機械装置及び運搬具（純額）	1,198,117	1,760,814
土地	855,667	869,787
リース資産	39,592	39,592
減価償却累計額	△12,813	△16,676
リース資産（純額）	26,779	22,916
建設仮勘定	305,811	73,983
その他	624,659	686,807
減価償却累計額	△566,933	△588,828
その他（純額）	57,726	97,979
有形固定資産合計	4,531,258	5,170,113
無形固定資産		
リース資産	1,361	486
ソフトウェア	47,947	43,188
電話加入権	9,230	9,230
無形固定資産合計	58,539	52,904
投資その他の資産		
投資有価証券	2,900,990	3,339,113
繰延税金資産	11,358	11,699
その他	500,745	591,709
貸倒引当金	△60,274	△56,117
投資その他の資産合計	3,352,819	3,886,403
固定資産合計	7,942,617	9,109,422
資産合計	20,972,171	22,748,668

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,537,550	4,959,285
短期借入金	3,076,960	3,131,580
未払法人税等	137,998	155,389
賞与引当金	298,967	182,906
役員賞与引当金	21,916	17,640
リース債務	7,497	6,436
繰延税金負債	3,506	4,021
設備関係支払手形	13,805	20,932
その他	863,454	1,279,069
流動負債合計	8,961,657	9,757,261
固定負債		
長期借入金	631,000	626,500
退職給付引当金	200,420	220,294
役員退職慰労引当金	117,713	138,798
環境対策引当金	14,005	14,005
資産除去債務	6,963	6,987
負ののれん	113,992	71,245
リース債務	20,499	15,937
繰延税金負債	643,946	784,309
長期預り保証金	186,512	188,510
固定負債合計	1,935,054	2,066,588
負債合計	10,896,711	11,823,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金	289,846	289,846
利益剰余金	8,196,888	8,641,873
自己株式	△7,502	△7,685
株主資本合計	9,119,733	9,564,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	686,009	970,311
為替換算調整勘定	△37,605	57,885
その他の包括利益累計額合計	648,404	1,028,196
少数株主持分	307,323	332,087
純資産合計	10,075,460	10,924,819
負債純資産合計	20,972,171	22,748,668

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	14,117,505	14,578,870
売上原価	11,772,634	12,040,000
売上総利益	2,344,871	2,538,869
販売費及び一般管理費	1,799,550	1,829,074
営業利益	545,320	709,795
営業外収益		
受取利息	2,433	2,763
受取配当金	71,163	73,649
負ののれん償却額	42,747	42,747
為替差益	1,353	26,616
その他	14,843	17,919
営業外収益合計	132,541	163,696
営業外費用		
支払利息	44,292	43,555
その他	3,080	1,362
営業外費用合計	47,372	44,918
経常利益	630,488	828,572
特別利益		
投資有価証券売却益	73	200
特別利益合計	73	200
特別損失		
固定資産除却損	2,117	172
投資有価証券評価損	42,125	334
特別損失合計	44,243	507
税金等調整前四半期純利益	586,319	828,265
法人税、住民税及び事業税	204,743	263,703
法人税等調整額	1,592	△3,004
法人税等合計	206,335	260,698
少数株主損益調整前四半期純利益	379,983	567,567
少数株主利益	3,416	15,976
四半期純利益	376,566	551,590

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	379,983	567,567
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68,083	284,699
為替換算調整勘定	25,201	106,100
その他の包括利益合計	93,284	390,799
四半期包括利益	473,268	958,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	467,283	931,382
少数株主に係る四半期包括利益	5,985	26,984

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム 製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,903,738	2,981,037	1,140,175	185,686	13,210,637	906,867	14,117,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,903,738	2,981,037	1,140,175	185,686	13,210,637	906,867	14,117,505
セグメント利益	531,464	126,901	3,715	99,701	761,783	66,609	828,392

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	761,783
「その他」の区分の利益	66,609
全社費用(注)	△283,072
四半期連結損益計算書の営業利益	545,320

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム 製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,316,206	2,915,781	1,233,732	194,019	13,659,740	919,130	14,578,870
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	9,316,206	2,915,781	1,233,732	194,019	13,659,740	919,130	14,578,870
セグメント利益又は損失(△)	704,571	122,317	△8,026	112,131	930,994	72,755	1,003,749

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	930,994
「その他」の区分の利益	72,755
全社費用(注)	△293,954
四半期連結損益計算書の営業利益	709,795

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。